

Logitec テレビやパソコンにつないで使う

クイックガイド② LHR-/LHD-TV/PC V04

クイックガイド②

テレビで使う際のご注意

●2.5TB以上のハードディスクについて
テレビの仕様上の制限により2.0TBまでしか利用できないことがあります。2.5TBを超えるハードディスクの対応状況はテレビメーカーへご確認ください。

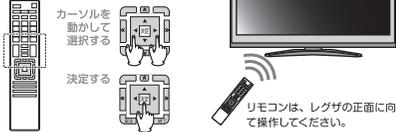
●著作権保護について
著作権保護のため、録画を行ったテレビでしか再生できないように設計されています。同じ型番のテレビであっても、録画したテレビ以外では、再生できませんのでご注意ください。

テレビ録画に利用の際のご注意

録画ファイルは、著作権保護のために専用形式で保存されます。録画をおこなったテレビ以外では、再生することはできません。同型のテレビ、パソコンへ接続した場合も再生できませんのでご注意ください。

レグザで本製品を使う Z9500の例

ここからは、レグザの画面を見ながら、レグザに付属のリモコンで操作します。リモコンの操作の詳細については、レグザに付属のマニュアルをお読みください。



登録をする

- 登録を行うとハードディスクに保存されているデータはすべて削除されます。
- 登録したレグザ専用機器となり、パソコンや他のテレビなどではご利用できなくなります。登録したレグザ以外で利用する際は、新しい接続先で初期化を行ってください。
- 登録中はレグザの電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。本製品やレグザの故障の原因になることがあります。

本製品をレグザのUSBポートに接続すると、画面に「機器の登録」画面が表示されます。

- 1 機器の登録**
未登録のUSBハードディスクを検出しました。USBハードディスクの登録を行いますか？
はい いいえ
[はい] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 2 次に、USBハードディスクのフォーマットを促すメッセージが表示されます。**
[はい] を選択して、[決定] ボタンを押します。
初期化が始まりますので、数十秒お待ちください。
この画面は、初めて本製品をレグザに接続したときのみ表示されます。一度接続したことがある場合は、この画面は表示されず、ハードディスクの内容が変更されます。
- 3 機器の登録**
登録名: ハードディスク1
登録名を変更しますか？
はい いいえ
[いいえ] を選択して、[決定] ボタンを押します。
登録名を変更することもできます。変更方法はレグザのマニュアルをお読みください。
表示される名前は、お客様ご自身の環境により異なる場合があります。
- 4 機器の登録**
USBハードディスクの登録が完了しました。新しく録画・録音予約するときの録画機器を登録したハードディスクに変更しますか？
はい いいえ
[はい] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 5 機器の登録**
接続 登録番号 登録名
接続中 USB1 ハードディスク1
この画面が表示されたら、登録は完了です。
[終了] ボタンを押します。
●表示される名称は、お客様の環境により異なる場合があります。
●本製品に割り当てた登録名・登録番号は、録画の際「録画機器」を選ぶ時に必要です。必要に応じてメモしておいてください。

動作を確認する

- 1** レグザのリモコンの[設定メニュー] ボタンを押します。
※機種により位置は異なります。
- 2** [設定メニュー] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 3** [USBハードディスク設定] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 4** [動作テスト] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 5** 接続したハードディスクを選択して、[決定] ボタンを押します。
動作テストが終わるまで、数十秒お待ちください。
- 6** この画面が表示されたら、動作テストは完了です。
[終了] ボタンを押します。
※この画面はレグザに付属のマニュアルをお読みになり、録画をおこないます。

本製品の取り外し

ハードディスクを取り替えるときなど、本製品をレグザから取り外す場合は、次の手順でおこないます。

- 1** 本製品を取り外すときは、必ず以下の手順でおこなってください。
レグザ側で操作せずに取り外すと、データが破損する恐れがあります。
- 2** 「動作を確認する」の手順①～③をお読みになり、レグザの[USBハードディスク設定]メニューを表示させます。
- 3** 「機器の取り外し」を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 4** 「機器の取り外し」を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 5** 「機器の取り外し」を選択して、[決定] ボタンを押します。

アコースで本製品を使う DZ3ラインの例

ここからは、アコースの画面を見ながら、アコースに付属のリモコンで操作します。リモコンの操作の詳細については、アコースに付属のマニュアルをお読みください。



機器の初期化

- 本製品を初期化すると、すでに保存されているデータはすべて削除されます。初期化後は元に戻せませんので、作業前に本製品の保存データを確認してください。
- 初期化中は、絶対にアコースの電源を切らなくてください。
- 本製品やアコースの故障の原因になることがあります。
- アコース専用の形式でフォーマットされますので、初期化後はパソコンで使用できません。

- 1** [ツール] ボタンを押して、ツールメニューを表示します。メニューから[USB-HDD設定]を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 2** 「機器の初期化」を選択します。そのあと、[する] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 3** [する] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 4** [なし]、[10時間]、[20時間]、[40時間]のいずれかを選択して、[決定] ボタンを押します。
すべての容量を通常の録画に使用する場合は、[なし] を選択してください。

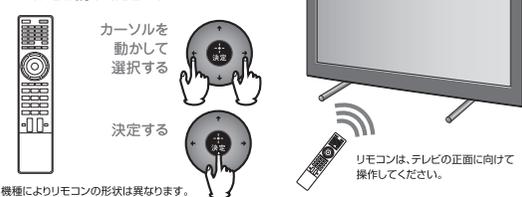
- 5** [する] を選択して、[決定] ボタンを押します。初期化が実行されますので、しばらくお待ちください。
- 6** 「初期化が完了しました」と表示されたら、初期化は完了です。
[決定] ボタンを押して、終了します。
- 7** 初期化完了後、録画する機器を選択して終了します。

ブラビアで本製品を使う

1 機器の初期化

〈ブラビア〉で使えるようにするため、ハードディスクの初期化を行います。

ここからは、テレビの画面を見ながら、テレビに付属のリモコンで操作します。リモコンの操作の詳細については、テレビのマニュアルをお読みください。



- 登録を行うとハードディスクに保存されているデータはすべて削除されます。
- 登録したブラビア専用機器となり、パソコンや他のテレビなどではご利用できなくなります。登録したブラビア以外で利用する際は、新しい接続先で初期化を行ってください。
- 登録中はブラビアの電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。本製品やブラビアの故障の原因になることがあります。

- 1** [ホーム] ボタンを押します。
- 2** [設定] を選択し、[決定] ボタンを押します。
- 3** [設定] から[機能設定]を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 4** [録画設定]を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 5** [HDD登録]を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 6** [はい] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 7** [いいえ] を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 8** この画面が表示されたら、HDDの登録は完了です。
[戻る] ボタンを押します。

本製品の取り外し

ハードディスクを取り替えるときなど、本製品をアコースから取り外す場合は、次の手順でおこないます。

- 1** 「機器の初期化」の手順①をお読みになり、[USB-HDD]メニューを表示させます。
- 2** 「機器の取り外し」を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 3** 「取り外し」を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 4** [USB-HDD]は安全に取り外すことができます。と表示されたら、[決定] ボタンを押してメニューを閉じ、本製品をアコースから取り外してください。

2 HDD診断をします

ハードディスクの調子が悪い場合など、必要に応じてHDDの診断を行います。

- 1** 「1 機器の初期化」の手順①～④をお読みになり、[録画設定]を表示させます。
- 2** [HDD診断]を選択して、[決定] ボタンを押します。
- 3** [はい]を選択して、[決定] ボタンを押します。
診断中は、本製品の接続を解除したり、電源を切ったりしないでください。
- 4** この画面が表示されたら、HDDの診断は完了です。
[戻る] ボタンを押します。

ハードディスクの取り外し

ハードディスクを取り替えるときなど、本製品をテレビから取り外す場合は次の手順でおこないます。

- 1** 本製品とテレビの電源を切ります。
●パスパワー対応製品の場合、本製品にアクセスしていないか確認してください。
- 2** 電源プラグを AC コンセントから抜きます。
- 3** テレビ背面の USB 端子から USB ケーブルを抜き、本製品を取り外します。

Nasne(ナスネ)で本製品を使う

- Nasne(ナスネ)の仕様上、2TB以上のHDDが使用できない場合がございます。
- 事前にパソコンで、FAT32形式にフォーマットしてからご使用ください。FAT32形式でフォーマットするには、「Logitec ディスクフォーマッタ」をご利用ください。「Logitec ディスクフォーマッタ」は、弊社ホームページでダウンロード提供しています。フォーマット方法は「Logitec ディスクフォーマッタ」のヘルプをご参照ください。

- 1** 付属のUSBケーブルのコネクタ(シリーズB側、小さいコネクタ)を本製品のUSBポートに接続します。
- 2** 反対側のコネクタ(シリーズA側、大きいコネクタ)をPlayStation3/4のUSBポートに接続します。
●本製品はPlayStation3/4に接続してください。Nasneに直接接続しても録画できません。
- 3** NasneとPlayStation3/4を接続し、各機器の電源を入れます。
●本製品に電源スイッチはありません。PlayStation3/4の電源を入れると、自動的に電源が入ります。
- 4** トップ画面で「SETTINGS セットアップ」を選択して、コントローラのOボタンを押します。

- 5** 「真鍮設定」→「ハードディスク情報」→「未登録ハードディスク」を順に選択します。選択はコントローラのOボタンを押します。
- 6** 画面の指示にしたがい、本製品の登録をおこないます。
- 7** 「ハードディスク情報」が再度表示されて、本製品の登録が完了し、Nasneでの録画が可能になります。
●長い番組を録画した場合は、自動的にファイルが分割されますが、Nasne上では1つのビデオとして扱われます。
●Nasneには、外付けハードディスクを最大8台まで登録することができます。また、USB/HUBを使用すれば、最大で4台まで同時に接続して使用することができます。

本製品の取り外し

PlayStation3/4の電源を切ってから、本製品を取り外してください。 →ウラ面もお読みください

パソコンにつないで使う

使用環境について

対応OS

Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 8
Windows 7 / Windows Vista

macOS Sierra10.12, Mac OS X 10.11, 10.10, 10.9,
10.8, 10.7, 10.6, 10.5, 10.4

※いずれも日本語OSに限りです。

※引越ソフト「HD革命 Copy Drive Lite」はWindows10,
8.1, 7のみの対応となります。

対応PC

- ・USB3.0/2.0ポートを搭載するDOS/Vパソコン
- ・Intel Mac
- ・eSATAポートを搭載するDOS/Vパソコン
(LHR-EJEU3F, LHD-EGEU3F, LHD-EGHEU3F)

STEP 1 本製品をパソコンと接続する

① ハードディスクをセットしていない場合は、「セットアップガイド①」はじめにお読みください」の記載内容に従って事前にハードディスクをセットしてください。

1 ACアダプタのコネクタを本製品の電源コネクタに差し込みます。

2 ACアダプタをコンセントに差し込みます。

3 付属のケーブルを本製品に接続し、反対側のコネクタをパソコンに接続します。

① eSATA ケーブルと USB ケーブルは同時利用できません。

●USBの場合

付属のUSBケーブルで本製品とパソコンと接続します。
自動的に電源が入りパワーランプが緑色に点灯します。

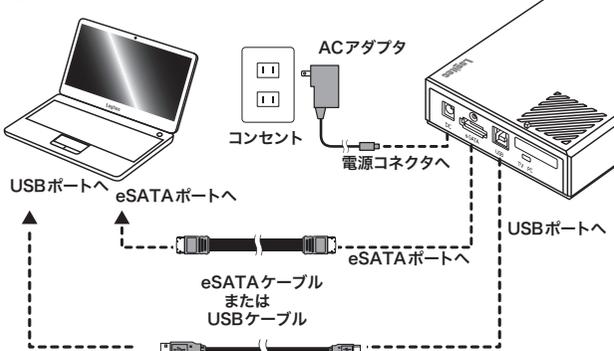
●eSATAの場合

- 1 接続前にパソコンをシャットダウンします。
- 2 付属のeSATAケーブルで本製品とパソコンを接続します。
- 3 パソコンを起動すると自動的に電源が入りパワーランプが緑色に点灯します。

① 2.5TB以上のeSATA接続の可否は、各パソコンメーカーへご確認ください。

USBまたはeSATAインターフェースを
搭載したパソコン

本製品(背面)



STEP 2 接続後の操作について

初めて使用するハードディスクの場合

フォーマットが必要です。

ご利用の環境に応じてフォーマット(初期化)を行ってください。

① 接続する機器の環境に合わせてフォーマットしてください。
「Logitec ディスクフォーマッタ」(Windows 専用、右面参照)をご利用いただくか、ご利用のOSのオンラインヘルプや説明書をお読みください。
Macintosh 環境でのフォーマット手順については下記をご覧ください。

データが保存されたハードディスクの場合

そのまま利用できます。

ただし、以下の場合はハードディスクが認識されないことがあります。その場合は、データを保存したパソコン、使用したソフトのサポート、機器のメーカーへ

ご確認ください。

- ・データを保存したパソコンが異なる
- ・暗号化している、特殊なソフトで利用
- ・地デジの録画データ など

Macintosh 環境でのフォーマット手順

1 Mac OS 側でメニューバーから「移動」-「アプリケーション」-「ユーティリティ」-「ディスクユーティリティ」と選択します。

2 ディスクユーティリティが起動したら、本製品を選択し、「パーティション」タブをクリックして以下の手順でフォーマットを行ってください。

- ・パーティション数を選択します。
- ・任意のボリューム名を入力し、「Mac OS 拡張」を選択して「適用」をクリックします。

「パーティション」タブを選択して、必要な項目を設定



3 確認のメッセージが表示され、「パーティション」を実行するとフォーマットがおこなわれ、完了するとデスクトップ上にハードディスクのアイコンがマウントされます。



STEP 3 本製品を取り外す

■Windows 環境の場合

本製品の取り外しの際は、本製品内のデータにアクセスしていない事を確認し、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックして本製品の取り外しを選択し、安全に取り外す事ができるメッセージが表示されたら「OK」をクリックして、パソコンから取り外してください。

Windows 10 の例

■Macintosh 環境の場合

本製品を取り外す前に、アプリケーション (Safari など) は終了しておいてください。

① Mac がスリープモードのときは取り外さないでください。スリープモードが復帰したときの障害の原因となります。

デスクトップで本製品のアイコンを選択し、デスクトップ下の DOCK にある「取り出す」アイコンへドラッグ & ドロップして重ねます。本製品のアイコンがデスクトップからなくなった事を確認し、Mac から取り外してください。



ソフトウェアについて

弊社ホームページでは、ハードディスクユニットを快適に使用するために、以下のソフトウェアをダウンロード提供しています。必要に応じてご利用ください。
ここで紹介するソフトウェアは、Windows環境のみご利用になれます。

① ソフトウェアによっては、ダウンロード製品のシリアルナンバー(製造番号)の入力が必要になることがあります。シリアルナンバーは製品本体の銘板シールでご確認ください。

HD革命/CopyDrive (製品添付のCDよりインストールしてください)



ハードディスクの内容を別のハードディスクに丸ごとコピーすることができます。内蔵ハードディスクを交換したい時や、予備のハードディスクを作って保管しておきたいときに便利です。
※本ソフトウェアは、Windows10, 8.1, 7のみの対応になります。

Logitec ディスクデータイレイサ (http://dl.logitec.co.jp/download.php?pn=LST-D-905)



HDドライブに書き込まれたデータは、OS 上でのファイルの削除、さらにはフォーマットをおこなった後でさえ、復旧できる可能性があります。「Logitec ディスクデータイレイサ」は、増設 HD ドライブの全セクタに、ランダムデータを上書きして元データの消去をおこないます。元データに異なる内容のデータが上書きされますので、パソコンで元データの読み出しをおこなうことはできない状態になります。増設 HD ドライブの破棄や譲渡をおこなう場合、データの漏洩対策に役立ちます。

Logitec フォルダミラーリングツール (http://dl.logitec.co.jp/download.php?pn=LST-D-901)



フォルダ単位でのミラーリング環境を提供する、簡単バックアップツールです。指定されたフォルダを監視して、変更されたファイルをバックアップ先のフォルダに自動的にコピーします。バックアップしたいフォルダとバックアップ先を指定しておくだけで、指定した二つのフォルダの内容を常に同一に保ちます。ファイルの変更を検出した時点でコピーをおこない、コピーは全て自動でおこなわれるため、バックアップ作業を特に意識する必要はありません。頻繁に変更のかかるデータのバックアップに、とくにおすすめです。

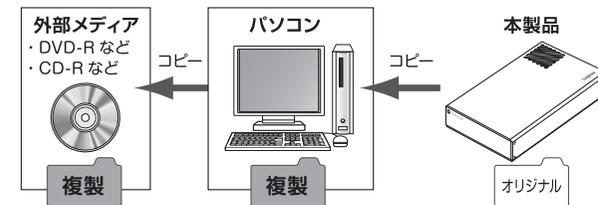
Logitec ディスクフォーマッタ (http://dl.logitec.co.jp/software.php?pn=LST-D-107)



ハードディスクのフォーマットや、フォーマット情報の削除、パーティションの作成など、フォーマットに関する設定を簡単な操作で実行できるツールです。

■バックアップについて (万に備えて、定期的なデータのバックアップを強く推奨します)

本製品に保存されたデータについては、理由を問わず一切の保証はいたしかねます。ウイルス、誤操作、落雷などの自然災害、経年劣化や不慮の事故等による製品故障などに備え、バックアップ(データの複製)をお願いします。バックアップとは、本製品以外の場所にも、データの複製を作成しておき、万が一の際は複製のデータを利用して損害を最小限にすることです。



■ハードディスクを廃棄する場合

ご利用の製品を廃棄される場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

データ消去サービスのご案内

エレコムグループでは、ハードディスクのデータを完全に消去するサービスを有償にておこなっております。重要なデータの保存に利用したハードディスクを廃棄する場合などにご利用ください。データ消去サービスの詳細については、ロジテック社のホームページで紹介しております。

◆Logitecデータ復旧技術センター
http://www.logitec.co.jp/data_recovery/

■廃棄、譲渡時のデータ消去に関するご注意

ご利用の製品を廃棄等される場合には、以下の事項にご注意ください。

- ハードディスクを廃棄あるいは譲渡する際、記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
- ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」をおこなっただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。

ハードディスク上のデータが第三者に流出することがないよう、全データ消去の対策をお願いします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなく譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾に抵触する場合がありますのでご注意ください。
お客様のデータが漏洩することによる、いかなるトラブルも弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご承知おきください。

▲データの取り扱いについて

- ・ 万、盗難等によりハードディスク内にあるお客様の個人情報流出した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。大切なデータを管理するため、盗難防止など、必要な処置を講じておくようお願いいたします。
- ・ ハードディスクドライブは消耗品です。不適切な使用や電氣的ノイズ、静電気による障害、強い衝撃、落雷などの天変地災により故障する場合があります。重要なデータは万に備えて必ず他のメディアにバックアップを取っておくようお願いいたします。
- ・ 不適切な使用や故障の結果生じたデータの直接的または間接的な損害については、弊社では一切の保証をいたしません。
- ・ 本製品に保存したデータの消失については、いかなる運用形態にかかわらず、弊社では一切その責任を負いません。